

トヨタ地球環境憲章

I. 基本方針

1. 豊かな21世紀社会への貢献

豊かな21世紀社会へ貢献するため、環境との調和ある成長を目指し、事業活動の全ての領域を通じて、ゼロエミッションに挑戦します。

2. 環境技術の追求

環境技術のあらゆる可能性を追求し、環境と経済の両立を実現する新技術の開発と定着に取り組めます。

3. 自主的な取り組み

未然防止の徹底と法基準の遵守に努めることはもとより、地球規模、及び各国・各地域の環境課題を踏まえた自主的な改善計画を策定し、継続的な取り組みを推進していきます。

4. 社会との連携・協力

関係会社や関連産業との協力はもとより、政府、自治体を始め、環境保全に関わる社会の幅広い層との連携・協力関係を構築していきます。

II. 行動指針

1. いつも環境に配慮して

- …生産・使用・廃棄の全ての段階でゼロエミッションに挑戦
- (1) トップレベルの環境性能を有する製品の開発・提供
- (2) 排出物を出さない生産活動の追求
- (3) 未然防止の徹底
- (4) 環境改善に寄与する事業の推進

2. 事業活動の仲間は環境づくりの仲間

- …関係会社との協力

3. 社会の一員として

- 社会的な取り組みへの積極的な参画
- (1) 循環型社会づくりへの参画
- (2) 環境政策への協力
- (3) 事業活動以外でも貢献

4. よりよい理解に向けて

- …積極的な情報開示・啓発活動

III. 体制

経営トップ層で構成する
サステナビリティ会議による推進